

文学部
YOKOYAMA Kohei
PROFILE
職名
<div>文学部</div> <div>日本語日本文学学科教授</div>
学歴
<div>奈良教育大学学芸学部特別</div> <div>教科（書道）教員養成課程</div> <div>卒業（1965）</div>
学位
<div>学芸学士（奈良教育大学、</div> <div>1965）</div>
所属学会
<div>社団法人日展、読売書法会、</div> <div>社団法人日本書芸院、書学</div> <div>書道史学会</div>
専門分野
書学書道史

## 横山 弘平 (煌平)

よこやま こうへい

**研究課題1●中日書道史の相関について**（日中書道史）

**研究課題2●仮名書法について**（仮名書法）

**業 績**

**【著書】**

『横山煌平かな書作品集』／一東書道会、1982年6月、単著。

『＜日本書学大系第17巻＞高野切第三種』／同朋舎出版、1988年8月、共著。

『高校書道Ⅰ』／文部省検定済教科書、大阪書籍、1993年3月、共著。

『高校書道Ⅰ：指導資料』／文部省検定済教科書、大阪書籍、1994年2月、共著。

『高校書道Ⅱ』／文部省検定済教科書、大阪書籍、1994年2月、共著。

『高校書道Ⅱ：指導資料』／文部省検定済教科書、大阪書籍、1995年2月、共著。

『高校書道Ⅲ』／文部省検定済教科書、大阪書籍、1995年3月、共著。

『古典の新技法15 日本の書翰』／二玄社、1998年6月、単著。

『百人一首で学ぶ 楽しいかな技法 創作編』／日本書道協会、1998年8月、共著。

『散らし』／可成屋、2001年6月、単著。

『春は俳句で年賀状』／二玄社、2009年10月、単著。

**【論文】**

「藤原佐理―その美の展開と特質―」／『書道研究一東』76号、一東書道会、1983年10月、単著。

「連綿かな表現における発達とその特色」／『書道研究一東』81号、一東書道会、1984年3月、単著。

「手紙―その書美に学ぶ―」／『書道研究一東』117号、一東書道会、1986年12月、単著。

「かなの散らし書き」／『墨』臨時増刊号、芸術新聞社、1994年8月、単著。

「草紙における仮名の表現美について」／『書道研究一東』234号、一東書道会、1996年9月、単著。

「藤原定家の書美」／『書道研究一東』243号、一東書道会、1997年6月、単著。

「和様書美の特質」／『書道研究一東』258号、一東書道会、1998年9月、単著。

「深山龍洞書の軌跡」／『深山龍洞遺作展記念誌』、一東書道会、1999年1月、単著。

「古筆に見る散らし書き」／『書道研究一東』270号、一東書道会、1999年9月、単著。

「冊子における書美の展開―一条摂政集を通じて―」／『書道研究一東』282号、一東書道会、2000年9月、単著。

「仮名書美を育んだ日本人の美意識」／『書道研究一東』294号、一東書道会、2001年、単著。

「寸松庵色紙」／『書之美』1号、日本書学研究会、2002年、単著。

「深山龍洞書の軌跡」／『深山龍洞遺作展記念誌』、一東書道会、1999年1月、単著。

「文書の証明」／『書之美』、日本書学研究会、2008年11月。

**【講演】**

「書を通じた日本美」／ふぁうすと川柳社、神戸・シーパル須磨、1997年4月、単独。

「宇治と古筆」／宇治市生涯センター、2000年9月、単独。

「仮名書美を育んだ日本人の美意識」／日本書学研究会宮城支局、仙台市情報多目的ホール、2002年10月、単独。

「日本の書美の特質」／日本書芸院書写書道を考える会、和歌山東急インホテル、2002年12月、単独。

「仮名の書之美」／清水市文化協会、清水市文化センター、2004年6月、単独。

「仮名書美の伝統とその学び方」／岩手県書道協会・サンセール盛岡／2009年7月。

**【製作・フィールドワーク】**

「日展作品発表」昭和40年以降26回／東京都美術館、1965年11月、単独。

<展覧会>「日本の書展作品発表」共同通信社主催／昭和48年以降毎年、上の森美術館、1973年11月、単独。

<展覧会>「関西百人展」サンケイ新聞社主催／大阪大丸 昭和56年以降毎年、1981年1月、単独。

<展覧会>「くもまよぶ六曲屏風」日本かな書道会六曲屏風展／ホテルオークラ、1981年2月、単独。

<展覧会>「読売書法展」読売新聞社主催／東京都美術館・京都美術館・等 昭和59年以降毎年、1984年8月、単独。

<展覧会>「和歌二首」第18回日展／東京都美術館、1986年11月、単独。

<展覧会>「はる（特選）」第24回日展／東京都美術館、1992年11月、単独。

<調和体書作品>「金魚」第13回読売書法展／東京都美術館（審査員出品）、1996年8月、共同。

<仮名書作品>「月」第28回日展／東京都美術館（委嘱出品）、1996年11月、共同。

<展覧会>「百人一首抄」一東書道展／1997年5月、共同。

<展覧会>「鹿」第31回日展／東京都立美術館、1999年11月、単独。

<仮名書作品>「こころざし」第33回日展／東京都立美術館、2001年11月、単独。

<仮名書作品>「時鳥」第19回読売書法展／東京美術館他、8月2日～8月13日、2002年8月、単独。

<仮名書作品>「花橘」第34回日展／東京都美術館（全国巡回作品）、11月1日～11月26日、2002年11月、単独。

<展覧会>「ふく風」日本書芸院展／大阪国際会議場、2003年4月、単独。

<展覧会>「月」第35回日展／東京都美術館、11月2日～11月24日、2003年11月、単独。

<展覧会>「春」読売書法展20周年記念「本格の輝き」書展／東京銀座セントラル美術館、2004年2月、共同。

<展覧会>「桜」日本書学研究会一先会展／兵庫県生田の森アートギャラリー、4月2日～4月3日、2004年4月。

<展覧会>「雪」第36回日展／東京都美術館、11月2日～11月24日、2004年11月、共同。

<展覧会>「霧」第37回日展／東京都美術館、2005年11月、単独。

<展覧会>「小字「春」、大字「花」(二点)」第50回朝日新聞社20人展（俊英展）／東京松阪屋点他、1月2日～1月10日、2006年1月、単独。

<展覧会>「春の歌」第6回一先会展／兵庫県原田の森ギャラリー、2007年1月、単独。

<展覧会>「万葉のうた」第24回読売書法展／東京国立新美術、2007年8月、単独。

<展覧会>「月」第39回日展／東京国立新美術館、2007年11月、単独。

<作品発表>「四季」第50回一先会書展、兵庫県立美術館原田の森ギャラリー、日本書学研究会一先会主催、～15日、2006年1月、単独。

<作品発表>「弓月が嶽」第38回日展、東京美術館、～24日、2006年11月、単独。

<作品発表>「春のうた」創立5周年一先会選抜書展、東京銀座画廊、～5日、2006年11月、単独。

**【その他】**

<雑誌記事>「空海の書話<懐抱の散逸><詩は志の之く所なり>」／「書之美」日本書学研究会、2006年10月、単独。

<雑誌記事>「空海の書話「弘法の等選び」」／「書之美」日本書学研究会、2007年3月、単独。

<雑誌記事>「書の周辺「みやこの春」、「藤」、「藍より青し」」／「書之美」日本書学研究会、2007年4月、単独。

<雑誌記事>「書の周辺「竹取の翁」、「此の君」」／「書之美」日本書学研究会、2007年7月、単独。

<雑誌記事>「書の周辺「幽言」」／「書之美」日本書学研究会、2007年9月、単独。